

公益財団法人そらぶちキッズキャンプ 2023年度 活動実績報告(概要)

『難病とたかう子どもとその家族を、医療ケア付キャンプ場に招待してキャンプを実施』

コロナ禍では同居する1家族限定としていたが、本年度より3家族を上限とし、ファミリーキャンプを計8回開催、17家族 59名（北海道、栃木、千葉、埼玉、東京、神奈川）が参加した。また冬季には、医療的ケア児をきょうだいにもつ子どものみが参加するキャンプも初開催した。（栃木より6名が参加）



「馬房施設内の馬ふれあい」



「夕食時に家族で飯ごう炊飯」



「空港内移動時の医療ケア」



「森たんけん(ツリーハウス)」



「オフロード用電動車いすに搭乗」



「家族一緒に馬車体験」



「見晴らしの丘への登山」



「ミキサー食の提供」



「きょうだい児キャンプ(森探検)」

『難病の子どもたちが過ごす、全国各地の病院(病室)や施設にスノーギフト他をプレゼント』

雪の積もらない地域にある病院へキャンプ場に積もった雪を専用スノーボックスに詰めプレゼント。雪遊びを楽しんでもらった（19病院 74箱）。またキャンプ場と病院をWebでつなぎ相互交流も行った。



「雪を詰め病院へ冷凍空輸」



「入院中の病院で雪遊び」



「Web 相互交流(雪遊び)」

加えて今年度は、キャンプ開催のための人的、設備的、資金的サポート体制を更に充実させる目的で、各種団体等を対象とした医療ケア付キャンプ場の見学やボランティア活動の積極的な受入を行った。